

平成 29 年 度 水道技術管理者資格取得講習会 受講申込要領

公益社団法人 日本水道協会

1. 目 的

水道法は第 19 条第 1 項及び第 24 条の 3 第 3 項において「水道事業者（水道管理業務受託者）は、水道の管理について技術上の業務を担当させるため、水道技術管理者（受託水道業務技術管理者）1 人を置かなければならない」と定めています。

その資格については「政令で定める資格（当該水道事業者が地方公共団体である場合にあっては、当該資格を参酌して当該地方公共団体の条例で定める資格）を有する者でなければならず」と定め、水道法施行令第 6 条における水道技術管理者として必要な基礎教育と、水道に関する技術上の実務経験により資格を認めています。

また、同法施行規則第 14 条第 1 項第 3 号において「厚生労働大臣の登録を受けた者が行う水道の管理に関する講習の課程を修了した者」に対しても資格を認めています。

この施行規則第 14 条第 1 項第 3 号の規定に基づき、水道技術管理者の資格を取得しようとする方を対象とした「水道技術管理者資格取得講習会」を東京、大阪、福岡の 3 会場において開催します。

2. 受講資格

本講習会の受講資格は次の各号の一に該当し、かつ勤務先の所属長の推薦を受けた方とします。

- 1) 学校教育法による高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者
- 2) 旧中学校令（昭和 18 年勅令第 36 号）による中等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる者
- 3) 外国の学校卒業者は、その教育内容が日本の学校教育法による高等学校卒業者と同程度以上の学力を有すると認められる者

3. 学科講習会会場所在地、開催期日及び受講者都道府県区分

会 場	所 在 地	開 催 期 日	受講者都道府県区分
東京会場 (第1回)	日本水道協会会議室 東京都千代田区九段南 4-8-9 電話 (03)3264-2462	平成29年 9月26日(火) ～10月17日(火)	北海道、青森、岩手、 秋田、宮城、山形、福島、 東京、神奈川、茨城、 栃木、群馬、千葉、埼玉、 山梨、長野、静岡、新潟、 愛知
東京会場 (第2回)	日本水道協会 川口研修所 埼玉県川口市川口 4-3-39 電話 (048)258-3881	平成29年 9月28日(木) ～10月19日(木)	北海道、青森、岩手、 秋田、宮城、山形、福島、 東京、神奈川、茨城、 栃木、群馬、千葉、埼玉、 山梨、長野、静岡、新潟、 愛知
大阪会場	日本水道協会大阪会館 大阪府大阪市阿倍野区 文の里4-5-4 電話 (06)4399-5100	平成29年 10月13日(金) ～11月 2日(木)	岐阜、福井、石川、富山、 京都、滋賀、三重、兵庫、 大阪、奈良、和歌山、 鳥取、香川、愛媛、徳島、 高知
福岡会場	福岡市水道技術研修所 福岡県福岡市西区大字 羽根戸字龍の下486 電話 (092)812-6191	平成29年 11月14日(火) ～12月 5日(火)	広島、岡山、山口、島根、 福岡、大分、佐賀、長崎、 宮崎、熊本、鹿児島、 沖縄

4. 定 員

各会場の定員は次のとおりです。

なお、受付締切日前に定員に達した場合には、受付を終了します。

東京会場 (第1回)	80名
東京会場 (第2回)	80名
大阪会場	100名
福岡会場	100名

5. 受講料

学科講習受講料	1名	116,000円	(消費税込み)
実務研修受講料	1名	129,600円	(消費税込み)
受講料合計		245,600円	

ただし、受講者が水道事業体職員で、実務研修を本人所属事業体で受講する場合、実務研修受講料は不要です。

なお、講習会期間中に受講ができなくなった場合であっても受講料は返金しません。

受講料は受講承認通知書を受領後、開催5日前までに下記あてにご送金ください。
なお、受講料振込に係る手数料は、受講者の負担でお願いします。

受講料振込先 みずほ銀行 市ヶ谷支店
普通預金 1804235
口座名義 (公社)日本水道協会 (社)ニホスイドウキョウカイ
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9
※請求書が必要な方は研修課までご連絡ください。

6. 受講申込方法

- 1) 添付の受講申込書に必要事項を記入のうえ、公益社団法人日本水道協会研修国際部研修課宛に郵送にてお申し込みください。

提出する申込書類は下記の2点です。

- (1) 受講申込書
- (2) 会社概要 (社歴の記載のあるもの、パンフレット等で結構です。)

(注) (2)の会社概要は民間企業(専用水道を含む)に勤務する方のみ提出してください。

受講申込書送付先：〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9
公益社団法人 日本水道協会 研修国際部研修課 宛
電話 (03) 3264-2462

- 2) 受講申込の各書類に虚偽の事項を記載して受講しようとした者に対しては、受講を取り消します。なお、この場合には受講料は返金しません。

また、受講申込書の個人情報、本講習会以外の目的には使用いたしません。

7. 受講申込受付期間

受講申込の受付期間は次のとおりです。

平成29年5月1日（月）～6月30日（金）（消印有効）

※ 受付締切日前に定員に達した場合には、受付を終了します。

8. 受講承認通知

受講申込書を受理した後、書類審査し、本協会が受講資格を有すると認めた方に対し、受講承認通知書を送付いたします。

〔発送期日〕 平成29年9月上～中旬

9. 講習日数

本講習会の講習日数は、学科講習・実務研修ともに、土日祝祭日を除く各15日間とします。

10. 講習課程

1) 学科講習

学科講習科目は下記のとおりです。また、日程については別紙1をご参照ください。

なお、講習科目及び日程は一部変更することがありますのであらかじめご了承ください。

- (1) 水道行政
- (2) 公衆衛生・衛生管理
- (3) 水道経営
- (4) 水道基礎工学概論（水道計画、水道水理学・構造力学、土木材料及び施工法・水道資材、浄水場見学、工場見学）
- (5) 水質管理（水質概論、水源・原水及び浄水処理の水質管理、送配水・給水の水質管理、微生物・生物概論）
- (6) 水道施設管理（水源・取水施設・貯水施設、導・送・配水施設及び漏水防止、機械・電気設備、計装設備、浄水施設、給水装置）

※学科講習時は、本協会出版の水道施設設計指針（2012年版）及び水道維持管理指針（2016年版）並びに水道法(施行令・施行規則を含む)をご持参ください。（図書購入の案内については、前述の受講承認通知に同封します。）

2) 学科試験

講義の最終日（第15日目）に下記の4科目について学科試験を行います。

学科試験は、各科目ごとに合格点に達しない場合は不合格となります。

- (1) 水道行政、水道経営（80分）
- (2) 水道基礎工学概論（80分）
- (3) 水質管理、公衆衛生、衛生管理（90分）
- (4) 水道施設管理（90分）

3) 実務研修

実務研修は、学科講習を修了し学科試験に合格した方に対して、実施します。

(1) 実務研修先の決定

実務研修先は、受講者の都道府県区分と下記「実務研修実施事業体条件」に基づいて本協会が選定のうえ、前述の受講承認通知にてお知らせします。

[実務研修実施事業体条件]

- ① 給水人口が3万人以上であること
- ② 急速または緩速ろ過の浄水施設を有すること

ただし、以下の場合には受講者の希望を考慮します。(いずれの場合も実務研修実施事業体条件を満たしていることを前提とする)

- ① 受講者が水道事業体職員で、本人所属事業体での受講を希望する場合
- ② 受講者が水道事業体職員で、実務研修の受入れが、あらかじめ事業体間で整う等、特別な事情がある場合

なお、地域内の受入可能数に限りがありますので、宿泊を伴う遠方になる場合があります。また、実務研修先決定後の変更はできませんのでご了承ください。

(2) 実務研修期間

原則として、下記の期間内に土日祝祭日を除く15日間（継続しての実施が望ましいが、日程上やむを得ない場合はこの限りでない）で実施します。詳細については、日程が決定次第、郵送にてお知らせします。

東京会場 平成29年11月 1日(水)～平成30年3月30日(金)
大阪会場 平成29年11月15日(水)～平成30年3月30日(金)
福岡会場 平成29年12月20日(水)～平成30年3月30日(金)

(3) 実務研修日誌の提出

実務研修日誌（学科講習時に配布）に日々の研修内容・感想を記入し、実務研修指導者の検印を受けたのち、実務研修先に提出してください。

(4) その他

- ① 実務研修において、研修態度の不良・研修意欲が劣る等と判断された場合には、研修を中断し実務研修を未修了とします。
- ② 東京会場で受講される方については、浄水場見学の際、セキュリティの関係で入場時に身分証明書※が必要となる場合がありますので、ご持参ください。
※ 身分証明書は運転免許証、パスポート、顔写真付き住民基本台帳カード、マイナンバーカード等、顔写真がついたものに限ります。
- ③ 大阪会場の付近には昼食をとる場所がほとんどありませんので、ご持参いただくか、お弁当(1食 500円)の販売をご利用ください。
- ④ 福岡会場で受講される方については、スリッパをご持参ください。
また、会場付近には昼食をとる場所がほとんどありませんので、ご持参いただくか、会場での食券販売をご利用ください。
(13食分を2回に分けて販売 1食 500円)

11. 修了証書の交付

本講習会の全学科講習に出席し、かつ学科試験に合格し、実務研修の全日程を修了した者で、水道技術管理者として適格であると認められる者に対し、公益社団法人日本水道協会理事長名による修了証書を平成30年3月20日付で交付します。
(但し、修了証書交付日を越えて実務研修を実施した場合は、実務研修終了日の日付をもって修了証書を交付します。)

東京会場（第1回）日程

	月 日	曜 日	講義名・講義時間				備考	
			午 前		午 後			
①	9 /	火	受付 9:00 ~ 9:30	開講式・ リエンテーション 9:30~ 9:50	水道行政 9:50~11:50	12:50~14:50	公衆衛生・衛生管理 15:00~17:00	
②	27	水	水道計画 9:30~12:30		水道経営 13:30~16:30			
③	28	木	水道水理学・構造力学 9:30~12:30		水源・取水施設・貯水施設 13:30~16:30			
④	29	金	導・送・配水施設及び漏水防止 (I) 9:30~16:30					
⑤	10 /	月	導・送・配水施設及び漏水防止 (II) 9:30~12:30		土木材料及び施工法・水道資材 13:30~16:30			
⑥	3	火	浄水場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑦	4	水	浄水施設 (I) 9:30~16:30					
⑧	5	木	浄水施設 (II) 9:30~16:30					
⑨	6	金	機械・電気設備 9:30~16:30					
⑩	10	火	計装設備 9:30~16:30					
⑪	11	水	工場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑫	12	木	給水装置 9:30~16:30					
⑬	13	金	水質概論 9:30~12:30		水源・原水及び浄水処理の水質管理 13:30~16:30			
⑭	16	月	送配水・給水の水質管理 (水質異常時の対応含む) 9:30~12:30		微生物・生物概論 13:30~16:30	閉講式 16:30~16:40		
⑮	17	火	学科試験 9:30~16:30					

※ 浄水場見学の際に身分証明書が必要となります。

※ 時間割は変更する場合があります。

東京会場（第2回）日程

	月 日	曜 日	講義名・講義時間				備考	
			午 前		午 後			
①	9 /	木	受付 9:00 ~ 9:30	開講式・ リエンテーション 9:30~ 9:50	水道行政 9:50~11:50	12:50~14:50	公衆衛生・衛生管理 15:00~17:00	
②	29	金	水道経営 9:30~12:30		水道計画 13:30~16:30			
③	10 /	月	水道水理学・構造力学 9:30~12:30		水源・取水施設・貯水施設 13:30~16:30			
④	3	火	導・送・配水施設及び漏水防止 (I) 9:30~16:30					
⑤	4	水	導・送・配水施設及び漏水防止 (II) 9:30~12:30		土木材料及び施工法・水道資材 13:30~16:30			
⑥	5	木	浄水場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑦	6	金	浄水施設 (I) 9:30~16:30					
⑧	10	火	浄水施設 (II) 9:30~16:30					
⑨	11	水	機械・電気設備 9:30~16:30					
⑩	12	木	計装設備 9:30~16:30					
⑪	13	金	工場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑫	16	月	給水装置 9:30~16:30					
⑬	17	火	水質概論 9:30~12:30		水源・原水及び浄水処理の水質管理 13:30~16:30			
⑭	18	水	送配水・給水の水質管理 (水質異常時の対応含む) 9:30~12:30		微生物・生物概論 13:30~16:30	閉講式 16:30~16:40		
⑮	19	木	学科試験 9:30~16:30					

※ 浄水場見学の際に身分証明書が必要となります。

※ 時間割は変更する場合があります。

大阪会場 日程

	月 日	曜 日	講義名・講義時間				備 考	
			午 前		午 後			
①	10 /	金	受付 9:00 ~ 9:30	開講式・ 利エンテーション 9:30~ 9:50	水道行政 9:50~11:50	12:50~14:50	公衆衛生・衛生管理 15:00~17:00	
②	16	月	水道経営 9:30~12:30		水道計画 13:30~16:30			
③	17	火	水道水理学・構造力学 9:30~12:30		水源・取水施設・貯水施設 13:30~16:30			
④	18	水	導・送・配水施設及び漏水防止 (I)		9:30~16:30			
⑤	19	木	工場見学 9:30~16:30				見学実習	
⑥	20	金	導・送・配水施設及び漏水防止 (II) 9:30~12:30		土木材料及び施工法・水道資材 13:30~16:30			
⑦	23	月	浄水施設 (I)		9:30~16:30			
⑧	24	火	浄水施設 (II)		9:30~16:30			
⑨	25	水	機械・電気設備		9:30~16:30			
⑩	26	木	計装設備		9:30~16:30			
⑪	27	金	浄水場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑫	30	月	給水装置		9:30~16:30			
⑬	31	火	水質概論 9:30~12:30		水源・原水及び浄水処理の水質管理 13:30~16:30			
⑭	11 /	水	送配水・給水の水質管理 (水質異常時の対応含む) 9:30~12:30		微生物・生物概論 13:30~16:30	閉講式 16:30~16:40		
⑮	2	木	学科試験 9:30~16:30					

※ 時間割は変更する場合があります。

福岡会場 日程

	月 日	曜 日	講 義 名 ・ 講 義 時 間				備 考	
			午 前		午 後			
①	11 /	火	受付 9:00 ~ 9:30	開講式・ リエンテーション 9:30~ 9:50	水道行政 9:50~11:50	12:50~14:50	公衆衛生・衛生管理 15:00~17:00	
②	15	水	水道経営 9:30~12:30		水道計画 13:30~16:30			
③	16	木	水道水理学・構造力学 9:30~12:30		水源・取水施設・貯水施設 13:30~16:30			
④	17	金	導・送・配水施設及び漏水防止 (I) 9:30~16:30					
⑤	20	月	導・送・配水施設及び漏水防止 (II) 9:30~12:30		土木材料及び施工法・水道資材 13:30~16:30			
⑥	21	火	浄水場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑦	22	水	浄水施設 (I) 9:30~16:30					
⑧	24	金	浄水施設 (II) 9:30~16:30					
⑨	27	月	機械・電気設備 9:30~16:30					
⑩	28	火	計装設備 9:30~16:30					
⑪	29	水	工場見学 9:30~16:30				見学実習 バス移動	
⑫	30	木	給水装置 9:30~16:30					
⑬	12 /	金	水質概論 9:30~12:30		水源・原水及び浄水処理の水質管理 13:30~16:30			
⑭	4	月	送配水・給水の水質管理 (水質異常時の対応含む) 9:30~12:30		微生物・生物概論 13:30~16:30	閉講式 16:30~16:40		
⑮	5	火	学科試験 9:30~16:30					

※ 時間割は変更する場合があります。

参 考 1

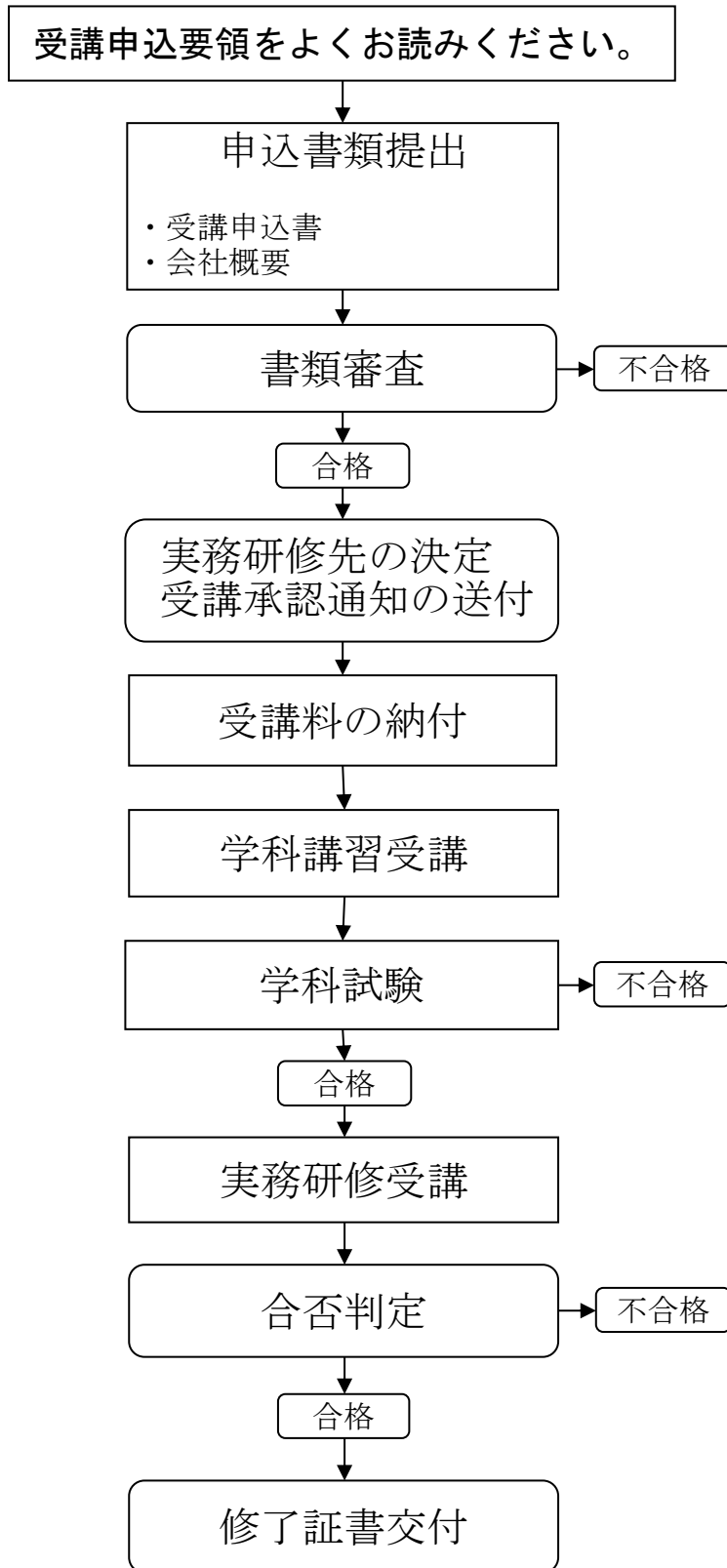
**水道技術管理者資格取得講習会
実務研修計画例**

	曜日	指 導 内 容	担当課・係	研修会場
①	月	研修オリエンテーション 水道事業の概要	工務課長 工務課工務係	工務課
②	火	取水・導水施設 取水・導水システムの概要 取水導水施設の維持管理 施設見学・現場実習	浄水課浄水係	浄水課
③	水	浄水施設 浄水システムの概要 浄水施設の維持管理	浄水課浄水係	浄水課
④	木	浄水施設（沈澱・ろ過） 沈澱・ろ過システム 沈澱・ろ過施設の運転管理	浄水課浄水係	浄水課
⑤	金	浄水施設（水質管理） 水質管理の概要 水質基準 試験項目・試験方法	浄水課水質係	水質試験室
⑥	土	休み		
⑦	日	休み		
⑧	月	浄水施設 現場実習	浄水課浄水係 水質係	浄水場
⑨	火	電気機械施設・計装設備 電気機械システムの概要 受配電施設の維持管理 各種ポンプの構造と維持管理 計装設備の維持管理	工務課電気係	工務課
⑩	水	電気機械施設・計装設備 現場実習	工務課電気係	浄水場ほか

	曜日	指 導 内 容	担当課・係	研修会場
⑪	木	送配水施設（大規模施設） 送配水システムの概要 配水計画 配水池・送水管の維持管理	配水課 配水計画係 〃 管理係	配水課
⑫	金	送配水施設（配水管布設工事） 管網計算 工事設計・工程管理 工事監督	配水課工事係	配水課
⑬	土	休み		
⑭	日	休み		
⑮	月	送配水施設（配水管の維持管理） 配水管の維持管理 漏水防止作業	配水課配水係 漏水防止係	配水課
⑯	火	送配水施設 現場実習	配水課工事係 配水係 漏水防止係	現場
⑰	水	給水装置 構造材質基準 指定工事店制度 工事手続き メータ 貯水槽水道	給水装置課 給水装置係	給水装置課
⑱	木	給水装置 現場実習	給水装置課	現場
⑲	金	総括・質疑応答	工務課工務係	工務課

注：実際に受講頂く実務研修とは、一部内容が異なる場合があります

水道技術管理者資格取得講習会受講の流れ



参加費をお振り込みいただいた後、本票をFAXで送信してください。

公益社団法人 日本水道協会 宛

FAX : 03-3262-2244

平成 年 月 日

入金連絡票

研修会名 平成29年度 水道技術管理者資格取得講習会

<参加する会場に○を付してください>

1. 東京会場第1回 2. 東京会場第2回 3. 大阪会場 4. 福岡会場

<太枠内をご記入ください>

振込元情報

金融機関名	
支店名	
フリガナ	
振込名義	
振込年月日	平成 年 月 日
振込金額	

振込先情報

みずほ銀行 市ヶ谷支店
普通 1804235
シ)ニホスド ヲヨカイ
公益社団法人 日本水道協会



支払期日 : 各研修開講5日前

※上記には、振込元における情報をご記入ください

参加者所属	参加者氏名

備考

ご担当者氏名

ご連絡先TEL

○ 入金に関する問い合わせ先

○ 研修の内容・請求書の発行等に関する問合せ先

経理課 TEL : 03-3264-2287

研修課 TEL : 03-3264-2462

日本水道協会川口研修所 最寄り宿泊施設のご案内

この度、川口研修所にて研修を受講される日本水道協会の会員の皆様へ、研修所への最寄り宿泊施設をご案内します。

宿泊を希望される方は宿泊申込書にご記入の上、お申し込みください。

また、下記ホテルのホームページにも、今回ご案内している宿泊プラン以外のプランがございます。

記

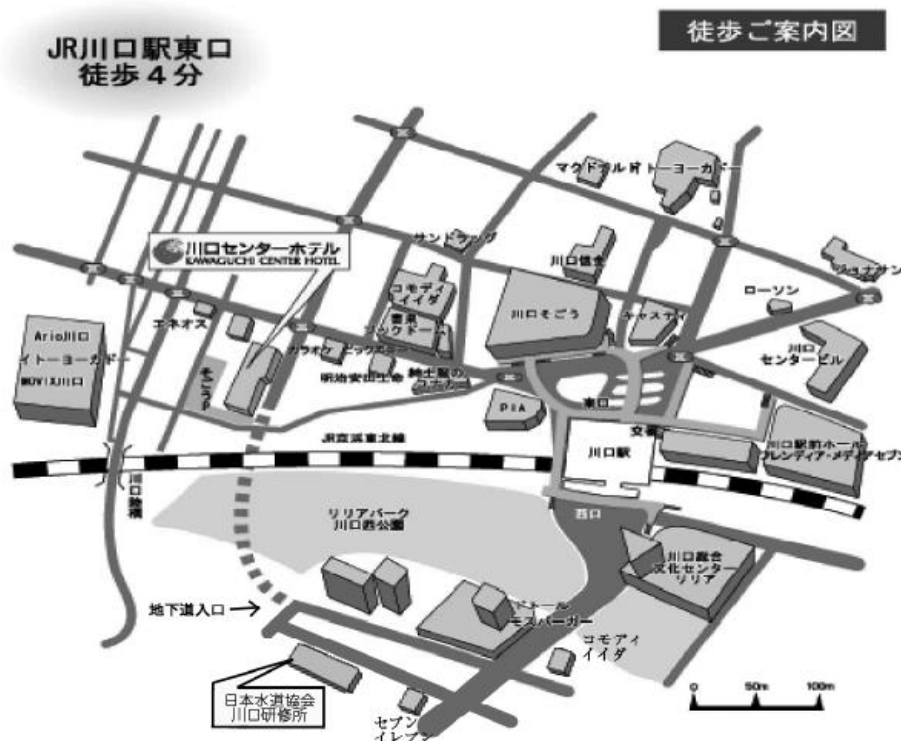
「川口センターホテル」

所在地：〒332-0016 川口市幸町3-7-31

最寄り駅：JR川口駅 東口 徒歩4分

TEL 048-259-5500

FAX 048-259-5502



川口センターホテル宿泊申込書（予約確認書）

宿泊先 川口センターホテル（川口研修所まで徒歩4分）

宿泊料金 1泊7,500円(税込) のところ

水道協会研修宿泊特別価格 ¥6,600

朝食 ¥800（ご予約は不要です。チェックインの際、お申し込み下さい）

受講講座・研修名称

宿泊日 _____月_____日_____曜日より_____泊希望

（ 禁煙 ・ 喫煙 ） ご希望のタイプに○をして下さい。
ご希望に添えない場合もございます。

備考欄（途中に宿泊しない日がある場合等、ご記入下さい）

--

（フリガナ）

氏名 _____ 様

会社名（領収書宛名） _____

所在地 〒 _____

電話番号 （ _____ ） - _____ -

FAX番号 （ _____ ） - _____ -

ホテル回答返信のため、必ずFAX番号をご記入下さい。

当日、御連絡のつく電話番号をご記入願います。（ _____ ） - _____ -

【 ホテル回答 】

1 ご予約を承りました。

ご予約頂きまして誠に有難うございます。心よりお待ち申しております。

2 満室の為、お部屋をご用意することが出来ませんでした。

申し訳ございません。またのご利用を心よりお待ちしております。



川口センターホテル
KAWAGUCHI CENTER HOTEL

〒332-0016 埼玉県川口市幸町3-7-31

TEL048-259-5500 FAX048-259-5502

担当 _____